

## オプトアウト

### 研究の概要

標題：卵巣腫瘍における嚢胞内鉄濃度に着目した新たな良悪性鑑別法の確立

対象者：2023年7月25日～2026年3月31日に奈良県立医科大学附属病院産婦人科を受診した、18歳以上の卵巣腫瘍を罹患されている患者様で、診察医師が適格と判断された方。

概要：卵巣嚢腫の一般診察として経膈超音波検査を行なう際に4.0MHz、5.5MHz、7.5MHz、および9.0MHzで撮影した嚢腫の画像を追加で保存します。また、診療の過程で得られた対象患者さまの診療記録を、患者さまが特定されないよう匿名化するほか、患者さまのプライバシーにも十分に配慮した上で使用させて頂き、卵巣腫瘍の診断方法を検証します。

研究責任者 奈良県立医科大学 産婦人科教室 山中 彰一郎

連絡先：0744-22-3051 e-メールアドレス：[shoichiroyamanaka@naramed-u.ac.jp](mailto:shoichiroyamanaka@naramed-u.ac.jp)

研究内容の詳しい資料などをご希望の場合は、電話もしくは e-メールでご連絡いただければ開示させていただきます。（ただし、他の方の個人情報や知的財産の保護等に支障のない範囲に限定させていただきます）研究対象となる患者様の個人情報の開示を希望される場合は、電話もしくは e-メールで御連絡いただければ御本人または代理人の方に対してのみ、開示させていただきます。

研究対象となる患者様やその関係者の方からの御相談は、電話もしくは e-メールで承ります。

研究への参加を希望されない場合は、不参加の意思を電話もしくは e-メールで御連絡ください。参加されなくても、治療などに関して何ら不利益を被ることはありません。